

風の里学園（児童発達支援・放課後等デイサービス）

支援プログラム

○施設概要○

風の里学園は、心身に障害がある児童又は、心身の発達に遅れのある児童を対象とし、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他の必要な支援を行う通園施設です。埼玉県指定を受け、運営している事業です。併設保育園、児童クラブの児童と関わり合いながらの生活を大切にしています。

- ・ 経営主体 社会福祉法人すみれ会
- ・ 名称 児童発達支援事業 風の里学園
- ・ 所在地 埼玉県ふじみ野市大井1125-4
- ・ 開園 平成11年4月1日
- ・ 理事長 中島 久
- ・ 園長 鎌田 朋子
- ・ 職員構成 園長
児童発達支援管理責任者
保育士 ・ 児童指導員
理学療法士 ・ 臨床心理士
- ・ 営業日及び営業時間
営業日：月曜日から金曜日まで、土曜日は年2回
ただし、祝祭日及び、春季、夏季、冬季の数日間の休業日を除く。
営業時間：9時00分～17時00分
- ・ 送迎の有無 児童発達支援：なし、放課後等デイサービス：あり
- ・ 定員 10名
- ・ 対象児童 児童発達支援 ～すみれのくみ～
心身の発達に関わる障害または遅れが認められる児童で、
市町村の通所受給者証をお持ちの方
放課後等デイサービス ～けやきのくみ～
就学しており、支援が必要と認められた児童で、
市町村の通所受給者証をお持ちの方（小学1～3年生に限る）
- ・ 併設施設 風の里保育園
風の里子育て支援センター
風の里アフタースクール（児童クラブ）

○法人理念○

風の里の理念 ～ 主体的に未来を生きる子ども ～

ますます多様化する時代に、未来に向かって、自ら生きよう、育とうとする子どもを支え、子どもの力を信じ、共に過ごして参ります。

○指導概要○

指導方針『 I M A G E 』に沿った、経験の場を持てるようにしていきます。

風の里の方針『 I M A G E 』

I … Interest (興味・関心)

M … Merry (楽しく・愉快地)

A … Age (年齢)

G … Grace (優美・気品)

E … Ease (安心)

- 発達の順序性を踏まえた支援をすることにより、確かなものにしていきます。
- 子どもの発達を個別に見るのではなく、子どもの全体像の中から、発達に視点を当てていきます。
- 家庭での生活と園での生活全てをとらえて、指導していきます。

児童発達支援 ～すみれのくみ～

○支援方針○

- ・人との出会いや関わりの中で、社会性・協調性を育てていきます。
- ・身辺自立を目指し、健康な心身を育てていきます。
- ・自分からやろうとする意欲を育てていきます。
- ・積極的に遊べる子どもを育てていきます。
- ・丈夫な体を作っていきます。

○支援内容○

集団指導、個別療育を通して、心身の発達を促していきます。

一人ひとりの発達過程を押さえ、課題を行っていきます。

～本人支援～

『健康・生活』

日常生活動作：食事、着脱、排泄、手洗い、うがい、身支度、準備、片づけ、衛生管理など

『運動・感覚』

粗大運動：巧技台、マット、トンネル、トランポリン、はしご、平均台、フロアーカーなど

微細運動：ひも通し、ペグ差し、円柱差し、プッシュポップ、パズル、ブロックなど

音楽表現：リズムあそび、楽器操作、身体表現、ダンス、うた、手遊びなど

感覚認知：ボールプール、絵の具あそび、水あそび、布あそびなど

戸外活動：園庭遊び、散歩など

『認知・行動』

視覚認知：色、形、概念、仲間分け、絵カードなど

制作表現：描画、造形など

『言語・コミュニケーション』

絵本やペープサート、おはなし、挨拶など

やりとりや絵カード等による言語理解、語彙の拡大、SST（ソーシャルスキルトレーニング）、

代替コミュニケーションの獲得 など

『人間関係・社会性』『インクルージョン（障害児の地域社会への参加・包摂）』

やりとり：ルールのあるあそび、生活の再現、ごっこあそびなど

交流：併設施設の0歳～12歳までの子ども達と一緒に過ごしたり遊びます。

～家族支援～

積極的に保護者とコミュニケーションをとり、共に考えながら、成長をご一緒に見守っていきます。
随時、または6ヶ月に1回、個別相談を行います。

～移行支援～

インクルージョン、就学やその先のライフステージを見据えての一人ひとりに合わせた課題、コミュニケーション面・社会性の育ち等、支援していきます。

～地域支援・地域連携～

併設保育園、戸外での遊び、散歩等、様々な場所で活動をしながら、経験を多く持てるようにしていきます。

○サービス提供時間○

月曜日～金曜日 9:00～16:30

9:00	9:30	10:00	11:30	13:00	14:30	15:15	16:00	16:30
着替え 視診	朝の会	設定活動 集団あそび	食事	午睡	おやつ	グループ活動 個別療育 帰りの支度	帰りの会	

放課後等デイサービス ～けやきのくみ～

○支援方針○

- ・活動と学習、運動のけじめのついた時間を過ごせるようにしていきます。
- ・自らやりたいことを選び、工夫しながら取り組むことができるようにしていきます。
- ・様々な年齢の人との交流を通して、人との関わりを学べるようにしていきます。
- ・社会のルールを知り、守ることで活動範囲を広げていきます。
- ・放課後や学校休業日を親しんだ環境の中で安心して過ごせるようにしていきます。

○支援内容○

集団指導、個別療育を通して、心身の発達を促していきます。

一人ひとりの発達過程を押さえ、課題を行っていきます。

～本人支援～

『健康・生活』

自立支援 … 日常生活動作を自ら行うことができるだけでなく、より快適に過ごすにはどうすると良いのかが分かり、主体的に行えるように取り組みます。

創作・余暇…様々な活動の中から、行いたい物を自ら選んで行う時間を持ちます。

季節を感じることでできる環境での生活と、伝承文化に合わせた活動を取り入れ、興味や知識の広がりに繋がります。

『運動・感覚』

室内でのサーキットや、戸外へ出られる日は園庭でたくさん体を動かしてあそびます。

『認知・行動』

生活の中でのやりとりから、文字や数への興味、関心を広げていきます。

着席して課題に取り組む習慣をつけていきます。

書字への準備が整ったら、鉛筆の持ち方から指導し、文字や文の書き方、計算などの学習も行います。

『言語・コミュニケーション』

少人数の安心できる友だちや保育者とやりとりや学習を通して、言語理解を深めたり、表現を広げていきます。

『人間関係・社会性』『インクルージョン』

風の里の公共性を活かし、併設施設の0歳～12歳までの子ども達と過ごし、交流を深めます。

話し合いや相談の場を多く設け、自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いて受け入れたり、みんなの意見をまとめたりする経験を大切に、社会性、協調性を育てていきます。

～家族支援～

随時または6ヵ月に1回の個別面談や保護者からの相談に応じ、共有していきます。ご家庭での取り組み、課題設定や過ごし方、関わり方など、一緒に考えていきます。

～移行支援～

保育園や児童クラブの友達との活動や触れ合いの機会を大切に、橋渡ししながら関わりを広げていきます。就学等、その後のライフステージを見据えた取り組み、支援をしていきます。

～地域支援・地域連携～

放課後等デイサービスでの経験を、学校や家庭、公共の場でも活かしていけるよう支援していきます。

○サービス提供時間○

火曜日～木曜日 下校後～17時00分

学校休業日 9時00分～17時00分

下校後 15:00 15:30 15:50 16:00 16:50 17:00

身支度 (手洗い、 うがい、排 泄等)	宿題	課題シート	おやつ	集団活動 選択活動	帰りの会
------------------------------	----	-------	-----	--------------	------

○利用者向けの取り組み○

- ・育児講座
- ・発達相談
- ・臨床心理士による発達・育児相談
- ・就学相談
- ・保護者お話し会

○職員の質の向上に資する取り組み○

- ・虐待防止のための研修
- ・身体拘束等の適正化のための研修
- ・感染症の予防及び蔓延防止のための研修
- ・業務継続（BCP）のための研修
- ・強度行動障害を理解するための研修 など

○年間行事計画 IMAGE プラン○

- | | |
|-----|--|
| 4月 | オープニングパーティー（入園・進級式） |
| 5月 | 子どもの日の集い |
| 6月 | 虫歯予防の集い
時の記念日の集い
歯科検診、内科検診 |
| 7月 | 七夕の集い
子ども祭り
サマーランチ |
| 9月 | おじいちゃんおばあちゃんをお迎えしての会 |
| 10月 | ファミリーフェスティバル（運動会） |
| 11月 | 秋ハイキング（遠足） |
| 12月 | クリスマス会、クリスマスランチ |
| 1月 | お正月遊びを楽しむ会
おもちつきパーティー |
| 2月 | 表現あそびの集い（発表会） |
| 3月 | ひなまつりの集い
ファイナルパーティー（卒園式） |
| 毎月 | バースデーパーティー（誕生会）
避難訓練 |
| その他 | 理学療法士（PT）指導（月数回）
臨床心理士（CP）による発達検査、育児相談（年1回以上） |